

1. これまでの検討経緯

将来像について、次の流れで検討しました。

- A.住民懇談会(R5.1.23)において問寒別地区の将来像のキーワードを出し合いました(表 1)
- B.そのキーワードから事務局が将来像のフレーズを作成しました(表 2)
- C.住民や問寒別への通勤者などを対象にしたアンケート調査を実施し、Bの中から「いいね」を選んでもらいました(表 3)
- D.住民懇談会メンバーから将来像の追加提案を受けました(表 4)。
- E.住民懇談会(R5.2.14)でアンケート調査結果と追加提案について検討しました(表 5)。

表1 将来像のキーワード

問寒別地区の住み心地の良さを表現	問寒別地区ならではのことや考え方を表現	問寒別地区の未来に向けた気持ちを表現
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人がいい</li> <li>・人柄がいい</li> <li>・住み心地がいい</li> <li>・どうぞご自由に感 でも冷たくない</li> <li>・ほっとけない</li> <li>・本音で話せる</li> <li>・協調性</li> <li>・小さいから距離が近い</li> <li>・小さいから助け合える</li> <li>・小さいから お互いの事を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弱みを強みに</li> <li>・楽しければなんでもできる</li> <li>・といかんの人たちだからこそ</li> <li>・オンリーワンを</li> <li>・誰か任せにしない</li> <li>・結束力</li> <li>・小さいからお互いの事を知る</li> <li>・出会い 学び(の場)</li> <li>・牛が好き</li> <li>・研究林 ミズナラ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つながる</li> <li>・つなげる</li> <li>・つくる</li> <li>・あしたへ</li> <li>・未来へ</li> <li>・いいことを見つけよう</li> <li>・それでも明日は来る</li> </ul>

表2 事務局による将来像のフレーズ

<ul style="list-style-type: none"> <li>① “楽しい”が人をつなげる といかん暮らしの実現</li> <li>②といかんならではの価値を未来のこどもにつなぐ</li> <li>③ずっと つたわる ひと(人)・の(農)・営み そっと つながる ひとの温もり もっと つなげる わたしの「といかん」</li> <li>④ひとと地域も未来にも ま〜るく はずむ あったか ごちゃませ「といかん」</li> <li>⑤ひとがよい 小さいのがよい 自然がよい 住み心地が良い といかんをあしたにつなぐ</li> <li>⑥つながる 営み・ひとのわ はぐくみ あしたへ「といかんべつ」</li> <li>⑦みんなが知り合い だから ほっとけない ほっとかない(ホッとといかん)</li> <li>⑧住み心地 いいから 出会える 学べる といかんべつ</li> <li>⑨オンリーワンなら といかん</li> <li>⑩ひと(人)・の(農)・営み はぐくみ つなげる 明日の「といかん」</li> <li>⑪つながる想い、はぐくみ つなげる 未来の「といかん」</li> <li>⑫わたしのまち だから ほっとかん ほっといかん わたしたち だから あたたか ほっといかん</li> </ul>
---

表3 アンケート調査結果

① “楽しい”が人をつなげる といかん暮らしの実現	20
③ずっとつたわる ひと(人)・の(農)・営み そとつながる ひとの温もり もつとつなげる わたしの「といかん」	15
⑤ひとがよい 小さいのがよい 自然がよい 住み心地が良い といかんをあしたにつなぐ	13
⑦みんなが知り合い だから ほっとけない ほっとかない(ホッといかん)	12
⑪つながる想い、はぐくみ つなげる 未来の「といかん」	11
⑥つながる 営み・ひとのわ はぐくみ あしたへ「といかんべつ」	10
②といかんならではの価値を未来のこどもにつなぐ	8
⑧住み心地 いいから 出会える 学べる といかんべつ	8
⑩ひと(人)・の(農)・営み はぐくみ つなげる 明日の「といかん」	7
④ひとと地域も未来にもま〜るくはずむ あったか ごちやませ「といかん」	6
⑨オンリーワンなら といかん	3
⑫わたしのまち だから ほっとかん ほっといかん わたしたち だから あたたか ほっといかん	3

表4 住民懇談会メンバーから将来像の追加提案

<p>追①みんなの笑顔、みんなの安心、みんなでつくる問寒別！</p> <p>追②老いも若きもみんなが頼り！一緒に考えよう問寒別の明日！</p> <p>追③めざすは人と暮らしのテーマパーク</p> <p>追④田舎だからこそ、有るもの活かそう！工夫と協働の問寒別。</p> <p>追⑤楽しもう！関わろう！暮らそう！</p> <p>追⑥「できない！」と言うの前に「何ができる？」か考える。 (Think what I can do,before I say I can't.)</p> <p>追⑦みんなは問寒別のために！問寒別はみんなのために！</p>
---

表 5 住民懇談会での意見

<p>いいなあと思うフレーズ</p> <p>① “楽しい”が人をつなげる といかん暮らしの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの結果を尊重して、これをメインにするべき</li> <li>・アンケートの結果を用いて決めるのが、より問寒別全体を反映しているのでは</li> <li>・代表になって本音トークに参加しているのではないので、アンケートの結果を尊重してそれに立って進めるべき</li> </ul> <p>⑤ひとがよい 小さいのがよい 自然がよい 住み心地が良い といかんをあしたにつなぐ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まさに問寒別の良いところをまとめている感じ</li> <li>・人がよい、自然がよいなどはどの住民も賛同できる</li> </ul> <p>⑧住み心地 いいから 出会える 学べる といかんべつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな価値観を認めつつ、それぞれの価値観を尊重できる。という点でこれがよい。</li> </ul> <p>⑨オンリーワンなら といかん</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンリーワンに誇りを持つ</li> </ul> <p>追④田舎だからこそ、有るもの活かそう！工夫と協働の問寒別</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田舎だからあるものしかないところに共感。そこに暮らしをいれたらいいのでは。田舎だからこそ暮らしを楽しむ。つながりを大事にする。というところを大事にしていきたい。</li> <li>・工夫と協働が問寒別の人の暮らしを表してる感じがする</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つながる、はぐくむなどの表現を入れたい。</li> <li>・つなげる、つながる、育む、ともにやっていく。がよい</li> <li>・将来像なので、わざわざ「といかん」、「未来」などは入れなくてもいいのでは</li> <li>・「テーマパーク」など明るい部分があり、解釈に幅があるものもいいのでは。</li> <li>・軽くでも参加できるような参加しやすいようなスローガンがよい</li> <li>・子供たちに伝えていけるようなスローガンだったらよい。</li> <li>・問寒別というと市街のイメージなので「といかん」が全地域合わせてしっくりくる</li> <li>・多様性やこれからの可能性にかけて、「空欄」にして、自分ならどのような言葉を入れたいかを自分で決めていく。</li> <li>・案から選んで反対なこともなければ、これがピッタリというのを見つけ出すのは難しい</li> <li>・本音トークで作ったもので違和感のあるものは実践していく中で都度変化していくべき</li> </ul>
---

## 2. 幌延町地域づくりビジョン審議会(R5.2.27)に提案する将来像案

これまでの経緯を踏まえ、次の3案とする。

(1)アンケート調査結果を重視して、その第1位の案を選択

① “楽しい”が人をつなげる といかん暮らしの実現

(2)アンケート調査結果が第3位で、住民懇談会で2人が賛意を示した案を選択

⑤ひとがよい 小さいのがよい 自然がよい 住み心地が良い といかんをあしたにつなぐ

(3)住民自らの言葉で作成した追加提案から、住民懇談会で2人が賛意を示した案を選択し、さら

に、「問寒別」は問寒別市街地のイメージが強いので全体をイメージできる「といかん」に修正

追④田舎だからこそ、有るもの活かそう！工夫と協働の問寒別

→追④修正 田舎だからこそ、有るもの活かそう！工夫と協働のといかん

以上から審議会に提案する将来像案は以下の3案

1. “楽しい”が人をつなげる といかん暮らしの実現

2. ひとがよい 小さいのがよい 自然がよい 住み心地が良い といかんをあしたにつなぐ

3. 田舎だからこそ、有るもの活かそう！工夫と協働のといかん